理学療法（臨床理療学）シラバス

（専攻科理療科３年次に履修）

【授業目標】

診察に基づいて、理療施術の適否を判断し、施術を適切に行う能力と態度を養う。

【授業の概容】

理学療法士による授業を通して、医学的リハビリテーションに関する知識と技術について理解を深める。講師の長年の臨床経験から、視覚に頼らない評価法や治療法の実際について、実習を中心に授業を展開する。

◇使用教科書（出版社）：「生活と疾病ⅠＡ(リハビリテーション医学) 概論編」

（東京ヘレン・ケラー協会）

◇総時間：70時間（２単位）

◇学習内容

|  |  |
| --- | --- |
| 月 | 単元・題材名 |
| ４ | 医学的リハビリテーションの概要 |
| ５ | 身体計測(上下肢長、周計)  関節可動域(ＲＯＭ)測定  徒手筋力検査(ＭＭＴ) |
| ６ |
| ７ |
| ９ | 運動療法 |
| １０ | 脳血管障害のリハビリテーション  ・ポジショニング  ・体位変換  ・移乗動作  ・車いす操作  ・歩行訓練（平行棒、杖） |
| １1 |
| １２ | 物理療法 |
| １ | 関節モビリゼーション  ・脊柱  ・上肢、下肢 |
| ２ |